

# スポリハニュース

今年もよろしくお願いします。

年末年始は楽しまれましたか?たくさんの思い出とともに  
カラダにもちよこつとの「重いで」が残ったのでは…

今月は、その「重いで」をトレーニングで  
軽くしていきましょう。

1月・2月  
合併号

平成21年1月発行

今回は、トレーニングについての話です。

体育大学の専門授業で一番初めに習うのが「トレーニングの5原則」です。

みなさんもなんとなく実感していたり、聞いたことがあると思いますが、それを  
確認していきましょう。

## ①漸進(ぜんしん)性の原則

トレーニングを始めたばかりなのに、いきなりプロの選手と同じ練習をしてはだめ。  
徐々に負荷を上げていきましょう!ということです。

## ②全面性の原則

腕だけ、足だけ、腹筋だけなどひとつの部位だけでなく、まんべんなく  
(バランスよく)トレーニングをしましょう。

## ③意識性の原則

トレーニングの目的を理解すること。そして、鍛えている部位を意識しましょう。

## ④個別性の原則

自分の体力・目的に合ったトレーニングをしましょう。  
世界記録保持者の水泳選手が、マラソンの大会に出ても世界記録は出せないですよね。  
(ちょっと極端でした)

## ⑤継続性の原則

継続は力!1回のトレーニングでは、ムキムキにはなりませんよね。

以上。5原則をかけ足で説明しました。

詳しい話は、スロリハで。